

2011年8月2日
日興アセットマネジメント株式会社

「第9回 マーサーMPA アワード(Japan) 2011」を受賞

日興アセットマネジメント株式会社が運用する「日本株エンハンスインデックス戦略」と「日本株グロース戦略」は、このたびマーサージャパンが選定する「第9回 マーサーMPA アワード(Japan) 2011」を受賞しました。

受賞ファンド名	カテゴリー	評価期間
日本株エンハンスインデックス戦略	国内株式コア部門	3年
日本株グロース戦略	国内株式グロース部門	3年

「日本株エンハンスインデックス戦略」は、「国内株式コア部門（3年）」において2年連続の受賞を果たしました。

「マーサーMPA(Japan) アワード」は、マーサージャパンが日本における企業年金、あるいは機関投資家向けのコンサルティング・サービスを提供するために、収集・管理している円ベースの運用リターンの中から、優れた結果を達成した運用戦略を表彰するものです。賞の名前は、マーサーで運用リターンを分析するソフトウェアの名前(MPA = Manager Performance Analytics)に由来しています。

注: マーサーMPA アワードは過去の定量結果だけによる表彰であり、マーサーがマーサーの顧客に運用商品を推薦する場合に利用する定性評価とは何の関係もないものです。運用商品のリターン・データは運用報酬控除前であり、顧客が利用する際には、運用報酬の違いを考慮する必要がありますので、表彰対象と同じ期間に表彰された運用商品を使っても、表彰と同一の結果を得られるわけではありません。また、表彰に利用した評価基準が適切な方法であると保証するものではありませんし、表彰のために使ったデータや計算が正しいものであると保証するものでもありません。マーサーはこのアワードを受けた運用会社について何の保証をするものでも責任を持つわけではありません。過去の実績は将来のリターンを保証するものではありません。詳細は、右記 URL をご覧ください。 <http://www.mercer.co.jp>

以上

投資顧問契約および投資一任契約にかかる留意事項

投資一任契約に基づく投資、または投資顧問契約に基づく助言は、主に株式や債券など値動きのある証券(外貨建証券には為替変動リスクもあります)を対象としているため、お客さまの運用資産の評価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。

当該契約に係る主なリスクは以下の通りです。

①価格変動リスク、②流動性リスク、③信用リスク、④為替変動リスク、⑤カントリー・リスク、⑥デリバティブリスク、⑦マーケット・ニュートラル戦略およびロング・ショート戦略固有のリスク

■ご負担いただく手数料等について

●投資顧問報酬

投資顧問契約および投資一任契約の対価として、投資資産残高(投資資金額が5億円以上であることが前提)に対して年率3.15%(税抜3.0%)を上限とした投資顧問報酬が契約期間に応じてかかります。また、契約内容によっては、固定報酬に加え成功報酬をご負担いただく場合があります。

●その他費用

その他費用として組入有価証券の売買委託手数料などがかかる場合があります。投資一任契約に基づき投資信託を組入れた場合は、投資信託の信託報酬、信託財産留保額、組入れ、解約等に際しての手数料等、組入有価証券の売買委託手数料、有価証券の保管などに要する費用、管理費用、監査費用、設立に係る費用、借入金の利息、借株の費用などがかかる場合があります。

[ご注意]

- ※ 成功報酬、その他の費用については、運用戦略および運用状況などによって変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することができません。
- ※ 上記のリスクや手数料等は、個別の契約内容等により異なりますので、契約を締結される際には、事前に契約締結前交付書面を十分にお読みください。